



尚徳福祉会 生麦保育園 2月

寒さや乾燥が気になる時期になりましたね。厳しい寒さが続き、どうしても室内遊びが中心になりますが、元気いっぱい外でも遊べる機会を作って寒さに負けずに過ごしていきたいと思います。また、感染症が流行る時期にもなりましたので、手洗いうがいと風邪の予防に気を配りながら、今年度残り2ヶ月、一日一日を大切にしていきたいと思います。



楽しみにしていた「なかよし会」がありました。ニコニコマングループで協力して売物を作ってきたので、買い物するのをずっと楽しみにしていた子どもたち。今回のテーマが「忍者屋敷」。テーマを聞いただけで、準備も張り切って行ってくれました。前日には、作ったお財布に自分でお金を入れて、準備をしたので期待の気持ちが強くなっていました。

当日は、修業をしたり買い物したり、変身して写真を撮ったりと様々なコーナーがありました。その中で一番人気だったのが迷路のコーナーでした。段ボールで作ったトンネルを潜るのはワクワク、ドキドキ！少し暗くなっていたので、「恐かった」と話す子もいましたが、大人気でした。店役の子どもたちも大きな声で「いらっしゃいませー」と呼び込みに気合が入っていました。また、ニコニコマンのペアの友だちと行動を共にしたので、普段とは違った異年齢の関わりを持つことができ、分からなく困っているうさぎ組さんを助けている姿も見られました。

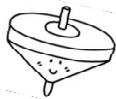


### 正月遊び

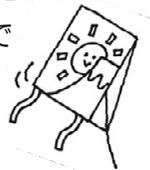
福笑いに挑戦しました。

目隠しをして友だちが指示してくれるのを言葉で説明し、理解して顔を作っていくのは難しさも感じていましたが、目隠しを取ると自分の思っていた顔との違いに笑いが止まらないようでした。

そう組さんがこま回しをしている姿に影響を受け、きりん組の子どもたちもこまを回すことに夢中になっています。はじめはこまの糸も巻けなかったのが繰り返し行っていく中で、コツをつかみ回せるようになっていきました。



貝ノ浜公園で凧揚げをしました。その日は、風が強く、凧を持っただけで、元気よく空に揚がっていきました。風が強く吹く度に凧が活着ているように動き出し、目を輝かせて喜んでいる子どもたち。「もっと高く上がって欲しい」と顔を真っ赤にして一生懸命公園内を走り回っていました。時々友だちの凧と絡まることもありましたが、それすらも楽しんでいるようでした。



### 【お願い】

- ・感染症が流行ってくる時期ですので、体調の変化がありましたら、担任にお伝え下さい。



2月の節分に向けて、鬼のお面を作りました。毛糸や画用紙、クレヨンを使って自由に鬼を表現し、一人一人違った顔をした鬼ができました。自分のオリジナルの鬼を作ろうと最後までこだわって作ったので節分の日を楽しみにしています。